



我孫子市立湖北小学校 R8.9.15 第14号

9月10日 若年層研修 指導案検討

9月10日(木)のブラッシュアップタイムの時間に、我孫子市教育委員会指導課、課長補佐の根本先生をお招きして若年層研修を行いました。本校の若年層研修は主に5年目までの教員を対象に自主的に集まって指導力向上のために研修を行っています。この日は道徳の授業実践を行うために、学級の実態から道徳の授業を組み立てるために、講師の根本先生からご指導をいただきました。少人数で活発な話し合いになりました。

今回は17日(木)若年層のもう一つのチームが体育の指導の研修を行う予定です。



9月9日 第2回サキドリ研究校 情報交換会

9月9日(水)にオンラインで第2回サキドリ研究校情報交換会に参加しました。全国のサキドリ研究校の情報共有や悩み相談などを行いました。

・40分授業を行っている小学校は214校中、100校(47%)でした。

それ以外の学校は、削った時間を新設教科(地域学習など)を設けたり、総合的な学習の時間などに上乗せしたりしているようです。

・裁量的な時間を本校同様、教員の研修に充てている学校は80%ありました。

先生方の負担が課題、と話す学校が多かったです。うまく行っている学校では、教員同士でサキドリ研究で目指す児童の姿を話し合って共有したことがよかった、と話されていて本校でも改めて取り入れたいと感じました。

・40分5時間授業で苦勞している学校のお話は本校と同様でした。

横浜市など、すでに3年以上40分授業で取り組んでいる学校の方からは、1年たつと、「児童も教師も慣れていって、負担はなくなった」「1単位授業ではなく、単元全体で見通して授業を組み立てる意識が浸透したことがよかった」といったお話を伺い、私たちの指導観もアップデートする必要があると感じました。